

法学研究科 博士前期課程(一般入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日

【秋期入試】：2024年8月31日(土)

【春期入試】：2025年2月22日(土)

(2) 試験時間(特別入学試験出願者には、面接のみ実施する)

| 筆記試験 | 面接 |
|-----------|--------|
| 外国語又は専門科目 | 14:30～ |
| 専修・専門科目 | |

※面接開始時間は、変更することがあります。

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【法学研究科 法律学専攻】

A. 一般入試

(1) 外国語又は専門科目(60点、辞書貸与)

英語、ドイツ語、フランス語のうち1か国語を選択。(ただし、母語を除く。)

ただし、(2)専修・専門科目において、憲法、行政法、税法、民法、商法、民事訴訟法、刑事法、社会法で出願する場合に限り、外国語に代えて専門科目を選択することができる。選択可能な科目は、(2)専修・専門科目において選択した科目を除く。(六法貸与)

(2) 専修・専門科目(論文：専修希望科目100点・専門科目60点、六法貸与)

憲法、行政法、税法、民法、商法、民事訴訟法、刑事法(※1)、社会法(※2)、法哲学、法社会学、国際法、国際民事法、国際私法、政治学、政治・外交史、国際政治学、法政史のうち2科目を選択。ただし、1科目は専修希望科目(演習のある科目)とする。

(※1) 刑事法の希望者は、刑法を専修希望科目の受験科目として選択しなければならない。

(※2) 社会法の希望者は、労働法又は社会保障法のいずれか一方を専修希望科目の受験科目として選択しなければならない。なお、専修希望科目として選択しなかった科目については、専門科目の受験科目として選択することはできない。この取り扱いは、上記(1)で専門科目を選択する場合にも同様とする。

(3) 面接・総合(80点)

受験科目及び研究計画等についての口述試問

B. 特別選考

面接：提出された小論文及び研究計画等についての口述試問

C. 特別入学試験

面接：提出された志願理由書及び研究計画等についての口述試問

法学研究科 博士前期課程(社会人入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日

【秋期入試】：2024年8月31日(土)

【春期入試】：2025年2月22日(土)

(2) 試験時間

| 筆記試験 | 面接 |
|-----------|--------|
| 外国語又は専門科目 | 14:30~ |
| 専修科目 | |

※面接開始時間は、変更することがあります。

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【法学研究科 法律学専攻】

(1) 外国語又は専門科目(80点、辞書貸与)

英語、ドイツ語、フランス語のうち1か国語を選択。(ただし、母語を除く。)

ただし、(2)専修科目において、憲法、行政法、税法、民法、商法、民事訴訟法、刑事法、社会法で出願する場合に限り、外国語に代えて専門科目を選択することができる。選択可能な科目は、(2)専修科目において選択した科目を除く。(六法貸与)

(2) 専修科目(論文：120点、六法貸与)

憲法、行政法、税法、民法、商法、民事訴訟法、刑事法(※1)、社会法(※2)、法哲学、法社会学、国際法、国際民事法、国際私法、政治学、政治・外交史、国際政治学、法政史のうち専修希望科目(演習のある科目)を選択する。

(※1) 刑事法の希望者は、刑法を専修希望科目の受験科目として選択しなければならない。

(※2) 社会法の希望者は、労働法又は社会保障法のいずれか一方を専修希望科目の受験科目として選択しなければならない。なお、専修希望科目として選択しなかった科目については、上記(1)の専門科目の受験科目として選択することはできない。

(3) 面接・総合(100点)

受験科目及び研究計画等についての口述試問

法学研究科 博士前期課程(外国人等入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日

【秋期入試】：2024年8月31日(土)(日本国内居住者のみ)

【春期入試】：2025年2月22日(土)

(2) 試験時間

| 筆記試験 | 面接 |
|------------------|--------|
| 専修科目 11:30~13:00 | 14:30~ |

※面接開始時間は、変更することがあります。

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【法学研究科 法律学専攻】

(1) 専修科目(論文：200点、六法貸与)

憲法、行政法、税法、民法、商法、民事訴訟法、刑事法(※1)、社会法(※2)、法哲学、法社会学、国際法、国際民事法、国際私法、政治学、政治・外交史、国際政治学、法政史のうち専修希望科目(演習のある科目)を選択する。

(※1) 刑事法の希望者は、刑法を専修希望科目の受験科目として選択しなければならない。

(※2) 社会法の希望者は、労働法又は社会保障法のいずれか一方を専修希望科目の受験科目として選択しなければならない。

(2) 面接・総合(100点)

受験科目及び研究計画等についての口述試問

経営学研究科 博士前期課程(一般入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日

【秋期入試】：2024年8月31日(土)

【春期入試】：2025年2月22日(土)

(2) 試験時間(特別選考は、面接のみ実施する)

| 筆記試験 | | 面接 |
|------|-------------|--------|
| 第1群 | 10:00~11:00 | 14:00~ |
| 第2群 | 11:30~13:00 | |

※面接開始時間は、変更することがあります。

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【経営学研究科 経営学専攻】

A. 一般入試

(1) 第1群(70点)

次の①又は②のいずれかを選択。ただし、英語を母語とする者は、②を選択。

① 英語(辞書貸与)

② 専門科目：経営学、経営情報学、商学、会計学のうち1科目を選択。

(2) 第2群(100点)

経営史、マーケティング論、国際経営論、経営組織論、経営戦略論、労務管理論、現代企業論、データベース論、財務管理論、サプライチェーン・マネジメント論、eビジネス論、流通論、国際ビジネス論、多国籍企業論、金融システム論、証券論、保険論、産業論、会計学原理、会計監査論、原価計算論、財務諸表論、経営分析論、管理会計論のうち専修希望科目(演習のある科目)1科目を選択。

(3) 面接(30点)

受験科目及び研究計画等についての口述試問

B. 特別選考

面接：提出された小論文及び研究計画等についての口述試問

経営学研究科 博士前期課程(社会人入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日

【秋期入試】：2024年8月31日(土)

【春期入試】：2025年2月22日(土)

(2) 試験時間

| 筆記試験 | | 面接 |
|------|-------------|--------|
| 第1群 | 10:00~11:00 | 14:00~ |
| 第2群 | 11:30~13:00 | |

※面接開始時間は、変更することがあります。

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【経営学研究科 経営学専攻】

(1) 第1群(70点)

次の①又は②のいずれかを選択。ただし、英語を母語とする者は、②を選択。

① 英語(辞書貸与)

② 専門科目：経営学、経営情報学、商学、会計学のうち1科目を選択。

(2) 第2群(100点)

経営史、マーケティング論、国際経営論、経営組織論、経営戦略論、労務管理論、現代企業論、データベース論、財務管理論、サプライチェーン・マネジメント論、eビジネス論、流通論、国際ビジネス論、多国籍企業論、金融システム論、証券論、保険論、産業論、会計学原理、会計監査論、原価計算論、財務諸表論、経営分析論、管理会計論のうち専修希望科目(演習のある科目)1科目を選択。

(3) 面接(30点)

受験科目及び研究計画等についての口述試問

経営学研究科 博士前期課程(外国人等入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日

【秋期入試】：2024年8月31日(土)(日本国内居住者のみ)

【春期入試】：2025年2月22日(土)

(2) 試験時間

| 筆記試験 | | 面接 |
|------|-------------|--------|
| 第1群 | 10:00~11:00 | 14:00~ |
| 第2群 | 11:30~13:00 | |

※面接開始時間は、変更することがあります。

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【経営学研究科 経営学専攻】

(1) 第1群(70点)

次の①又は②のいずれかを選択。ただし、英語を母語とする者は、②を選択。

① 英語(辞書貸与)

② 専門科目：経営学、経営情報学、商学、会計学のうち1科目を選択。

(2) 第2群(100点)

経営史、マーケティング論、国際経営論、経営組織論、経営戦略論、労務管理論、現代企業論、データベース論、財務管理論、サプライチェーン・マネジメント論、eビジネス論、流通論、国際ビジネス論、多国籍企業論、金融システム論、証券論、保険論、産業論、会計学原理、会計監査論、原価計算論、財務諸表論、経営分析論、管理会計論のうち専修希望科目(演習のある科目)1科目を選択。

(3) 面接(30点)

受験科目及び研究計画等についての口述試問

経営学研究科 博士後期課程(一般入試)

試験日及び試験時間

- (1) 試験日：2025年2月21日(金)
- (2) 試験時間

| 筆記試験 | 口述試問 |
|------|-------------|
| 英語 | 10:00~11:00 |
| 専修科目 | 11:30~13:00 |
| | 14:00~ |

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【経営学研究科 経営学専攻】

- (1) 英語(100点、辞書貸与)
(本学博士前期課程入学試験を英語で受験し、合格した者は免除する。)
- (2) 専修科目(論文：100点)
国際経営論、経営組織論、経営戦略論、現代企業論、データベース論、財務管理論、サプライチェーン・マネジメント論、eビジネス論、流通論、国際ビジネス論、多国籍企業論、金融システム論、保険論、産業論、会計学原理、原価計算論、財務諸表論のうち専修希望科目1科目を選択。
- (3) 口述試問(200点)
修士論文及び専攻分野に関連した事項についての試問

経営学研究科 博士後期課程(社会人入試)

試験日及び試験時間

- (1) 試験日：2025年2月21日(金)
- (2) 試験時間

| 筆記試験 | 口述試問 |
|------|-------------|
| 英語 | 10:00~11:00 |
| 専修科目 | 11:30~13:00 |
| | 14:00~ |

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【経営学研究科 経営学専攻】

- (1) 英語(100点、辞書貸与)

(本学博士前期課程入学試験を英語で受験し、合格した者は免除する。)

(2) 専修科目(論文:100点)

国際経営論、経営組織論、経営戦略論、現代企業論、データベース論、財務管理論、サプライチェーン・マネジメント論、eビジネス論、流通論、国際ビジネス論、多国籍企業論、金融システム論、保険論、産業論、会計学原理、原価計算論、財務諸表論のうち専修希望科目1科目を選択。

(3) 口述試問(200点)

修士論文及び専攻分野に関連した事項についての試問

経営学研究科 博士後期課程(外国人等入試)

試験日及び試験時間

(1) 試験日:2025年2月21日(金)

(2) 試験時間

| 筆記試験 | 試験 | 口述試問 |
|------|-------------|--------|
| 外国語等 | 10:00~11:00 | 14:00~ |
| 専修科目 | 11:30~13:00 | |

試験科目

受験する科目を入学志願書、写真票及び受験票に記入すること。
願書提出後の変更は認めない。

【経営学研究科 経営学専攻】

(1) 筆記試験(外国語等:100点、辞書貸与)

英語、日本語のうち1か国語を選択(ただし、母語を除く。)

(本学博士前期課程入学試験を英語で受験し、合格した者は免除する。)

(2) 筆記試験(専修科目:論文、100点)

国際経営論、経営組織論、経営戦略論、現代企業論、データベース論、財務管理論、サプライチェーン・マネジメント論、eビジネス論、流通論、国際ビジネス論、多国籍企業論、金融システム論、保険論、産業論、会計学原理、原価計算論、財務諸表論のうち専修希望科目1科目を選択。

(3) 口述試問(200点)

修士論文及び専攻分野に関連した事項についての試問